

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	01 子ども、高齢者、障がい者等への虐待やDVなどが無い		
大施策	子ども高齢者障がい者等への虐待やDV等を減らす		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族等、子ども、高齢者、障がい者等を支援する人の日常生活に関する悩みや不安を解消する ・ 市民の知識と自覚を高め、早期発見への協力を促進する ・ 関係機関と連携して早期発見と素早い対応に努める 		
主担当部長	健康福祉部長（中村 泰正）	主担当課	子育て支援課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	虐待やDVなどが起こらないように見守る地域のネットワークができていているとと思っている市民の割合	%	23.1	33.1	27.3	30.5	35.3	49.5	○
2	虐待、DVの件数（相談件数）	件	1,685	1,951	2,155	1,928	1,780	1,909	◎
3	虐待、DVの件数（認定件数）	件	59	84	32	39	42	29	○
4	虐待やDVなどに遭遇したときにためらいなく通報できている市民の割合	%	58.3	59.9	62	61.9	69	79.3	○
5	まわりに助けを求めることができる人がいる子どもの割合	%	85.7	84.9	83.1	85.4	90.7	94.1	▲
6	まわりに助けを求めることができる人がいる高齢者の割合	%	59.7	61.6	60.5	62.2	68	75.6	○
7	まわりに助けを求めることができる人がいる障がい者の割合	%	70.9	77.7	73.6	74.1	78.9	85.3	○

■総合評価

総合評価	A	<p>重層的支援体制の整備において福祉部門の相談体制の充実だけでなく共生社会の実現にも繋がる地域づくり事業に積極的に取り組んだことで、福祉制度だけで解決できない課題のある世帯への支援に今までにない効果があったと感じており、アンケートによる指標からも令和4年度と比較し上昇する結果となった。共生交流プラザ「カラット」が活動と交流の場となることで、課題のある世帯の把握にも繋がった。子ども、高齢者、障がい者等を取り巻く環境は厳しく、虐待やDVに関する相談件数の増加にも表れているが、市民や関係機関の問題意識も高まり早期に対応できている。今後も虐待やDVに関する事案の増加が想定される中、地域のつながりが孤立を防ぐだけでなく世帯が抱える課題の把握や解決と密接に関係することから、今後も強化することが重要である。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 11日

めざすまちの姿	02 多様な主体者が連携して、将来を見据えた医療や福祉の戦略を実行しており、市民が安心している		
大施策	市民が安心できる医療や福祉の戦略を多様な主体者が連携して実行されるよう整備する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> 多様な主体者が共通の目標を持ち、行動できる環境をつくる 多様な主体者の情報交換をする機会や場をつくり、連携に努める 市民が安心できる地域の医療・福祉をつくる民間の活動を支援する 		
主担当部長	健康福祉部長（中村 泰正）	主担当課	長寿課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	医療や福祉施設、制度の利用者の満足度	%	49.6	62.5	55.9	60.4	58.9	67.7	○
2	利用できる医療施設、福祉施設の数	施設	143	176	188	192	153	173	◎
3	医療や福祉分野における連携プロジェクトの数（具体的な事業数のため運営協議会等は除く）	事業	2	6	9	10	6	11	○
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>つながりあえる地域づくりを実現するために、毎月8日を「おはよう08（オハ）の日」とし、市内全小学校と前後駅、豊明駅においてあいさつ運動を実施し、様々な機会を通じて輪を広げてきたことで、あいさつ運動推進隊も300名程度にまで増え、各地域での理解を深めることができた。また、ポッチャ大会などの開催を通じて、障がい者と高齢者だけでなく、地域において多様な市民の交流を促したことは、孤立対策の観点からも重要で、こうした活動を継続することが地域力を高めるものと認識している。地域での人間関係の希薄化、一人世帯の増加などが見込まれる中、重層的支援や包括支援の体制を強化することと同時に、関係機関や関係団体と連携し、市民のつながりを深め、安心して暮らすことができる地域づくりをしていくことが重要である。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 5月 15日

めざすまちの姿	03 まちが明るく、地域の防犯活動が活発で、犯罪が少ない		
大施策	明るく、地域の防犯活動が活発で犯罪が少ないまちをつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明るく死角が少ない街をつくる ・ 市民の防犯意識の向上を図る ・ 地域の自発的な防犯活動を推進する 		
主担当部長	市民生活部長（伊藤 正弘）	主担当課	防災防犯対策課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	自主防犯ボランティア団体の登録数	団体	61	70	69	65	71	81	○
2	犯罪発生件数	件	833	256	275	396	712	302	○
3	この1年で、市内で怖い思いをしたことのある市民の割合	%	6	6.1	6.7	6	4.6	3.4	○
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>3駅周辺の防犯カメラ設置は完了し防犯灯のLED化、地域の自主防犯ボランティアによる青パト巡回活動など犯罪抑止対策に積極的に取り組み、市民への意識向上を図った結果、犯罪発生件数は目標値を達成し推移している。また高齢者を狙った特殊詐欺対策として特殊詐欺対策電話機補助事業を継続し啓発、注意喚起も継続的に実施している。</p> <p>空き家対策においては空き家の発生抑制や所有者とつながる形で適正管理をきめ細かく行い、関係機関とも連携して実効性のある対策を継続している。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	04 いじめや自殺、引きこもりがない		
大施策	子どものいじめや自殺、引きこもりを減らす		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒へのきめ細やかな指導や支援ができる体制をつくる ・行政・学校が早期発見・早期対応の仕組みを整え、適切な対応をする ・家庭・地域・関係諸機関からの情報を集約し、早期発見・早期対応を促進する 		
主担当部長	教育部長（浅井 俊一）	主担当課	学校教育課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	学校以外の習い事やグループで友達ができた子どもの割合	%	83.2	76.9	74.5	79.2	86.7	90.1	▲
2	不登校の子どもの数	人	87	132	176	203	66	49	▲
3	学校でのいじめ件数	件	85	45	53	77	63	48	○
4	市内の自殺者数(全年齢)	人	12	7	12	16	8	5	▲
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>不登校、自殺者数は増加、または高止まりとなっており、コロナ禍からの引き続き影響も窺われる結果となっている。個々に抱える事情は一人ひとり異なり、対象の児童生徒、市民への個々への寄り添った、きめ細かな対応が必要である。個々の事案によっては、複雑な要因が重なった結果生じている場合もあり、必要に応じて重層的支援の機能を生かし支援担当課との情報共有、調整により支援につなげることが重要である。不登校対策としては、フレンドひまわりに加え校内フリースクール機能も各中学校に設置することで、居場所づくりの選択肢がより広がることから、解消へつなげていきたい。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	05 子どもが良いことと悪いことの区別ができる		
大施策	善悪の区別ができる子どもを育てる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭・地域全体で子どものしつけができる環境をつくる ・子どもが学校生活で善悪を理解できるようにする ・安心安全なメディアの使い方を学ぶ環境をつくる 		
主担当部長	教育部長（浅井 俊一）	主担当課	生涯学習課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	よその子どもを褒めたり注意したりできる市民の割合	%	53.7	49	45	45.9	63.3	71.8	▲
2	良いことと悪いことの区別ができていると思う子どもの割合	%	79.8	81.7	87.9	88.6	84.9	89	○
3	親子のコミュニケーションがとれていると思う親の割合	%	91.1	95.2	96.5	95.3	94.4	96.3	○
4	親子のコミュニケーションがとれていると思う子どもの割合	%	87.9	85.3	83.7	86.8	91.3	93.8	▲
5	悪いことをしている友達などを見たときに注意できる子どもの割合	%	54.6	63.1	68.8	68.4	64.3	72.2	○
6	子どもの補導件数	件	742	356	321	381	591	120	○
7									

■総合評価

総合評価	B	各指標として、前年から大きく変化がないが、親子のコミュニケーションの項目について、依然、親側と子側での割合の差が大きい結果となっている。親子・家庭の支援、地域も含めた対話の機会の醸成などを一層進めていくことが必要であり、教育など諸分野での共通のツールとなっているICTなどの活用も視野に入れて進めていく。教育における学力向上と併せ社会性を育むための学習環境づくりと、教職員一人ひとりの指導力のスキルアップを図り、拡充しつつあるICTなどを有用性を生かしていく。
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	06 人通りが多い場所でもごみが落ちておらず、まちがきれいである		
大施策	ごみが落ちていないきれいなまちをつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人々のマナーの向上を図る ・ ごみを捨てにくい環境をつくる ・ 地域に根ざした美化活動を推進する 		
主担当部長	市民生活部長（伊藤 正弘）	主担当課	共生社会課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	まちがきれいだと感じている市民の割合	%	59.3	67.5	64.1	67.7	67.1	75.2	○
2	アダプトプログラム（公園、道路、河川等の清掃美化ボランティア活動）参加者に配布したゴミ袋の枚数／年間	枚	1,150	1,570	1,642	1,110	1,349	1,560	▲
3	積極的に清掃活動に参加している市民の割合	%	43.6	37.4	39.6	40.6	52.7	62	▲
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>きれいな街や公園を維持するためにアダプトプログラムによる清掃ボランティア、フラワーボランティア、長年にわたり道路の清掃を続けていただいている市民の方々など多くのご協力によって快適な公共空間が成り立っている。指定管理による公園等の一括管理はさらに効率的で利用者起点での快適性の確保を図っていく。アダプトプログラムで使用されるゴミ袋の数については駅前を集中的に美化整備したことから整備後の枚数が減少している。全体としての活動は活発に行われている。清掃活動に参加している市民の割合は目標に到達していないが概ね4割を維持できていることは市民の高い意識と実践の証である。ごみの排出抑制はプラスチックの一括回収も抑制効果が現れており一層の周知につとめていく。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	07 道路環境がよく、歩行者も自転車も自動車も安全に通行することができる		
大施策	利用者が安心して通行できる道路環境をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全で安心して通行できるように道路を整備・管理する ・交通ルールの理解と遵守を促進する 		
主担当部長	経済建設部長（星子 恭士）	主担当課	土木課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	交通マナーが良くなったと思う市民の割合	%	39.1	47.6	47.2	50.9	49	58.9	○
2	安全に通行するための適切な交通規制や対策があると思う市民の割合	%	39.1	49.8	44.7	50.1	48.1	57.8	○
3	道路がスムーズに走れると感じる市民の割合	%	40.1	35.3	40.4	38.6	50.3	60.1	○
4	交通事故発生件数（歩行者・自転車・自動車）	件	403	194	160	166	329	265	◎
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	すべての市民が利用する道路について、安全にかつ快適な移動を確保するために施設の点検、改修を実施している。交通安全対策については、通学路交通安全プログラムに基づき通学路における関係機関による危険個所の点検を行い、対策が必要な個所において防護柵の設置、区画線の設置等を実施し、児童生徒が安全に通学できるように通学路の安全確保を行うことにより、めざそう値達成に向けて着実に推移している。まちづくり指標「道路がスムーズに走れると感じる市民の割合」は下がっているため、スムーズに道路を走行するために、効率的な道路舗装の点検、効果的な草刈りの実施を模索する必要がある。
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	08 交通の利便性がよく、市外から人が移り住んだり、通勤・通学している		
大施策	交通の利便性を高め、移住を促し、通勤・通学しやすくなるようにする		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の利便性を良くする ・市内外の移動がしやすくなるように、道路交通網を整備する 		
主担当部長	経済建設部長（星子 恭士）	主担当課	都市計画課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	交通アクセスが良くなったと思う市民の割合	%	59.3	65.1	62.4	62.8	66.7	73.2	○
2	豊明3駅の年間利用者数（千人）	千人	11,930	10,582	11,283	11,683	12,933	14,006	▲
3	転入者数(年間)	人	3,327	2,929	3,517	3,408	3,636	3,959	○
4	転出者数(年間)	人	3,281	3,351	3,419	3,425	2,996	2,793	▲
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>県事業である主要地方道名古屋岡崎線整備を中心に市道桜ヶ丘沓掛線等の接続による新たな道路交通網の整備促進を図るため関連事業を実施した。今後は市内から刈谷スマートインターチェンジへの重要なアクセス道路となり名古屋市緑区方面への接続を行い充実した道路ネットワークの形成を図る。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	09 空気がきれいである		
大施策	きれいな空気を保全する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 排気ガスの排出量を抑制する ・ 市内の大気汚染や悪臭の問題を少なくする ・ エコライフを促進する ・ 緑の多い生活環境をつくる 		
主担当部長	経済建設部長（星子 恭士）	主担当課	環境課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値 (R7) に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	空気がきれいだと感じている市民の割合	%	71.8	75.7	72.3	72.6	76.6	81.3	○
2	一人当たりの公園・緑地面積	m ²	9.4	11.2	11.2	11.2	9.9	10.4	◎
3	大気中の汚染物質の基準値に対する豊明市の数値（二酸化窒素）	PPM	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	◎
4	大気中の汚染物質の基準値に対する豊明市の数値（浮遊粒子状物）	mg/m ³	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	◎
5	大気中の汚染物質の基準値に対する豊明市の数値（光化学オキシダント）	PPM	0.03	0.04	0.03	0.03	0.03	0.02	○
6	再生可能エネルギーを利用したいと思う市民の割合	%	65.9	69.8	68.2	66.4	72.1	78.8	○
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>「空気がきれいだと感じている市民の割合」や「大気中の汚染物質の基準値に対する豊明市の数値」のまちづくり指標は概ね順調に推移しているため、引き続き公害対策監視活動を継続しつつ気候変動影響の観点から温暖化対策を一層進めていく。一人当たりの公園・緑地面積はめざそう値を達成しており、今後の都市公園の管理については指定管理者と十分に協議を重ねながら、各種イベントを通じ利用者へのサービス向上を目指す。また、フラワーボランティアの方々とも連携しつつ花の街豊明として、公園の花壇植え替えや各種イベントを実施することにより利用満足度を高め、関連指標に対して良い結果をもたらすよう貢献していく。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	10 日常生活は自然に親しむことができると同時に生活に不自由のないコンパクトシティになっている		
大施策	自然を確保しながら生活に不自由のない街をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民とともに緑が続く環境をつくる ・ 日常生活の中で自然を実感できる環境をつくる ・ 生活利便性の高い街をつくる 		
主担当部長	経済建設部長（星子 恭士）	主担当課	都市計画課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	買い物や窓口行政サービスが便利になったと感じている市民の割合	%	57.4	61	62.4	59.4	65.1	72.6	○
2	市内の移動がしやすくなったと思う市民の割合	%	59.3	64.7	62	63.6	66.5	73	○
3	身近に自然に親しむことができる場所があると思う市民の割合	%	62.2	68.6	63.6	65.8	68.4	74.6	○
4	市街化区域内人口の割合	%	74.7	76.8	76.8	77.3	76.8	78.7	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>いずれのまちづくり指標も、めざそう値には届いていないものの順調に推移している。</p> <p>持続可能なまちづくりのための施策のひとつとして、市民及び転入者が住み続けたいと感じるような市街地の整備を行いコンパクトシティの形成を図るため、2地区において土地区画整理事業を実施しており造成工事、換地指定等が計画通り進めている。商業施設の配置、公園、緑地の整備による景観の保全など住民の生活や健康を考慮したまちづくりにより、子育て世代などへの住宅・宅地の供給を図る方向に進んでおりさらに推進していく。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	11 子どもから高齢者まで気軽にスポーツを楽しみ、健康に暮らしている		
大施策	誰もが気軽に運動を楽しみ、健康に暮らせるまちをつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが運動を楽しめる機会や場をつくる 市民の体調や基礎体力を整えるための活動を支援する 一緒に運動を楽しむ仲間を増やし、リーダーを育成する 		
主担当部長	健康福祉部長（中村 泰正）	主担当課	健康推進課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	スポーツをするために必要な情報が得られている市民の割合	%	30.4	37.1	37	39.7	44.8	58.7	○
2	スポーツを教えてくれる人がいると思う市民の割合	%	24.6	26.6	26.4	29.3	35.6	46.4	○
3	スポーツを楽しむことができている市民の割合	%	37.1	37.6	37.7	40	47.7	58.9	○
4	医療機関にかかっていない市民の割合	%	15.2	16.8	16.3	14.3	21.8	29.2	▲
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	まちづくり指標にある「スポーツを楽しむことができている市民の割合」や「スポーツするために必要な情報が得られている市民の割合」が増加し、健康ウォーキングの参加者も増加するなど市民の健康意識の向上が図られた。今後も継続して施設整備など利用環境の向上やスポーツに親しむ機会の創出とその周知を図り、健康増進につなげる。
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	12 元気なじいちゃん、ばあちゃんの姿を見て、若い世代が老後の生き方に夢を持つことができている		
大施策	元気な高齢者の姿を見て、若い世代が老後に夢を持てるまちをつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者が趣味や仕事などさまざまな場面でいきいきと活躍できるよう支援する ・ 高齢者が孤立せず安心して生活できる環境をつくる ・ 若い世代が元気な高齢者と身近に交流し、良いところを知る機会や場をつくる 		
主担当部長	健康福祉部長（中村 泰正）	主担当課	長寿課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	近所の高齢者がいきいきしていると思っている市民の割合	%	54.9	61.9	54.3	62.8	63.7	71.4	○
2	人生が楽しいと感じている高齢者の割合（65歳以上）	%	75.2	72	72.9	76.7	80.6	85.7	○
3	老後の生き方に夢があると思っている若者の割合（50代以下）	%	18.4	27.8	25.1	23.5	29.1	40.3	○
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>定年延長などにより働く高齢者が増えているが、健康長寿の観点から高齢者の老後の過ごし方は非常に重要であると考えている。運動教室など介護予防に資する事業への参加やボランティア活動、地域活動への参加は、参加者本人の健康増進だけでなく、地域でのつながり、支え合いなどまちづくりにも繋がるものである。令和4年5月に共生交流プラザ「カラット」が開設し、この施設を拠点に多様な交流も生じ、高齢者の外出促進にも繋がった。こうした事業の取り組みにより、まちづくり指標のアンケートにある「近所の高齢者がいきいきしていると思っている市民の割合」や「人生が楽しいと感じている高齢者の割合」が大きく伸びた。その一方で、男性の参加率が低いなどの課題もあるので、解消に向けた取り組みや工夫が必要であると感じている。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	13 教育や子どもに関する予算が確保され、教育環境がよい		
大施策	教育や子どもに関する予算を確保し、教育環境を整える		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の施設・設備を充実する ・学校以外の教育施設・設備を充実する 		
主担当部長	教育部長（浅井 俊一）	主担当課	学校教育課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	子どもにとって必要な教育環境が整っていると思う市民の割合	%	44.3	54.9	53.3	42.4	55.3	64.8	▲
2	子どもにとって必要なところに予算配分がされていると思う教育関係者の割合	%	13.1	49.5	51.7	49.3	25.4	38.7	◎
3	歳出の内、教育や子どもための予算の割合	%	19.5	24	22	22.2	21	23.2	○
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>予算全体において、福祉費の増大、施設老朽化対策などにさかれていく中、教育費においても、教育環境の維持・向上としてのハード、ソフト両面で一定の予算額を確保・執行している状況にはあるが、指標に対する評価としては、教育関係者の評価、市民の目線ともに5年度の評価は低下している結果であった。特にソフト面において外国籍児童対策、少人数学級、不登校対策といった「豊明の教育」の特色、取り組み事業を広く市民へ発信する必要があると思われる。ハード面においては、老朽化が進む学校施設などは改修を進めていく。また、ICT教育の推進や施設老朽化対応など、引きつづき学校環境の整備などに必要な予算を確保し、子どもたちの教育環境の充実を図っていく。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	14 子どもがずっと育ってきた豊明を大好きでいる		
大施策	子どもがずっと育ってきたとよあけを大好きになる環境をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子ども同士や大人との出会いの機会や場を増やす ・ 子どもの頃から好きな場所や思い出に残る機会を増やす ・ 家族や地域の人がとよあけを好きになる風土を醸成する 		
主担当部長	教育部長（浅井 俊一）	主担当課	生涯学習課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	自然が大切にされていると 思っている市民の割合	%	64.8	73	66.7	69.8	70.7	76.9	○
2	豊明を自慢できる市民の割合	%	39.3	48.4	40.8	43.4	49.3	59.1	○
3	ふるさと納税の件数	件	2	1,368	1,467	918	6,000	3,000	○
4	ふるさと納税の金額	千円	12	19,668	21,133	16,338	60,000	43,000	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>コロナ禍の時期と比較し、各種行事やイベントが復活していることが市民の意識に関する指標に前年比でプラスに表れていると思われる。住んでいる「まち」の自然や事業に対して、子どもたちが愛着を持つことにつなげるためには、学校での地域理解の学習と併せて、PRにつながるイベントや地域活動のさらなる活性化により、子どもたちが住んでいる豊明の魅力に触れる機会を増やすことが必要である。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 11日

めざすまちの姿	15 誰もが身近に寄り合える場所があり、地域の人と支え合いながら孤立することなく暮らすことができている		
大施策	身近に寄り合える場所をつくり、地域で支え合える環境をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービスや支援を充実し、負担を軽減する ・ 多様な人が交流する機会を充実させ、地域での人と人とのつながりをつくる 		
主担当部長	健康福祉部長（中村 泰正）	主担当課	地域福祉課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	1日1回以上家族以外の人と会話をしている市民の割合	%	71.3	61.9	64.8	65.8	78.1	84.9	▲
2	日常の中で困っている人に声掛けができている市民の割合	%	44.3	42	44.6	45.7	53.8	63.4	○
3	地域から孤立していないと思っている市民の割合	%	75.8	79.6	78.6	78.9	81.6	87	○
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>まちづくり指標は目標値には届いていないものの、概ね順調に推移している。高齢者のみの世帯や一人世帯が増えている中、地域でのつながり、支え合いが孤立防止や世帯で生じている課題を早期に把握する上で重要となる。一人で問題を抱えることで複雑化し、深刻な状況となってしまうこともあるが、居場所などの環境整備を進めたことで、つながりが生まれ、様々な課題を抱えた市民を把握した場合にも、早期に適切な機関へ繋げるなど地域での解決力の強化となっている。居場所の確保と相談体制の強化が両輪となり、地域の一員として孤立することなく安心して暮らすことに繋がっている。人間関係の希薄化に伴い、孤立しやすい状況にある中、高齢者だけでなく、子どもや子育て世帯、ひとり親世帯、障がい者の変化に気づき、適切な対応が求められている。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざまちの姿	16 支援が必要な人の家族の負担が軽減され、日常生活で困ってない		
大施策	支援が必要な家族の負担を軽減する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多様な主体者が連携し、家族を支える環境をつくる ・ 家族を支援するサービスを充実させる ・ 身近な地域で助け合える環境をつくる 		
主担当部長	健康福祉部長（中村 泰正）	主担当課	地域福祉課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	介護で困ったときに助けを求められることができる友だちや専門機関があると思う家族の割合	%	57	61.3	61.8	59.8	66.1	74.6	○
2	1週間のうち1回は自分の時間をもっている家族の割合	%	69	73.5	62.3	67.7	76.3	83.4	▲
3	支援が必要になったときに活用できるサービスを知っている市民の割合	%	40.7	42	42.3	44	55.7	69	○
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>複合的な課題を抱えた世帯が増えている中、関係機関や関係部署が連携し、複数の側面からアプローチして課題を解決することが必要となっている。重層的支援体制の整備だけでなく、障がい者相談支援、生活困窮者相談支援、ひきこもり相談支援、包括支援事業など相談体制の強化を図ってきた。今後も支援を必要とする市民が増えていくことが想定される中、認知症サポーターやおたがいさまセンター「ちゃっと」の登録者数が増加傾向にあることは、本市の大きな財産であり、こうした地域の支援の輪が家族の負担軽減となるだけでなく、地域の解決力の向上に繋がるものとする。今後も相談員のスキルアップや支援体制の強化を図ると同時に制度の周知など相談しやすい環境を醸成し、世帯の問題としてでなく地域の問題と捉えて取り組む。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	17 子どもが地域とつながり、大人になったときにも地域で活動している		
大施策	子どもが地域とつながり、大人になったときにも地域で活動できるまちをつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域ぐるみで子どもを育て、見守る環境をつくる ・ 子どもが地域に愛着を持てる環境をつくる ・ 地域活動を活発にする 		
主担当部長	市民生活部長（伊藤 正弘）	主担当課	共生社会課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値 (R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	地域の活動に参加している子どもの割合	%	72.1	54.6	65.3	68	77.7	83.5	▲
2	地域に愛着をもち、地域の活動に参加している大人の割合	%	63.7	74	71.7	75.1	70.7	77.5	○
3	近所で5人以上の大人の名前が言える子どもの割合	%	50.4	33.8	37.4	37.3	60.7	69.5	▲
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>共生交流プラザカラットは2年が経過しても利用の拡大は続いている。主体的な市民活動が可視化され相互交流も生まれ活発化している。さらに主体的な活動が多彩にあり結果として居場所の提供機会と選択肢の提供にもなりつつあることは共生と交流の豊明らしい具現化となってきている。段階的に施設も充実させておりニーズに応えることができている。地域自治の伝統がある一方で地域のまつりや諸行事への子どもの関わりは高いとは言えず将来の担い手という観点からも地域ごとの工夫と行政の支援が必要となっている。地域活動に参加している子どもの割合については高い目標に到達していないものの概ね6割を超えて推移していることは本市の地域自治力の高さを示している。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	18 災害時に行政と民間、地域、近隣市町村との連携がとれている		
大施策	災害時に行政と民間、地域、近隣市町村と連携する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段から各機関との連絡調整がとれる体制をつくる ・ 関係機関と連携について実効性の高い協定を結ぶ ・ 行動計画に基づく連携についての訓練を実施する 		
主担当部長	市民生活部長（伊藤 正弘）	主担当課	防災防犯対策課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	一年間に防災訓練に参加した団体の数	団体	30	27	36	36	45	58	○
2	他自治体及び民間との災害に関する協定の数	件	48	76	77	80	55	74	◎
3	災害時に備えて行政・民間の情報共有ができていると思う市民の割合	%	31.5	35.2	37	30.6	44.9	57.1	▲
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>浸水被害想定地域を中心に同報無線を活用して情報伝達訓練を実施し地域の防災意識の向上に努めている。災害協定も目標を達成し備えを強化している。またその一環として回を重ねる災害廃棄物仮置き場訓練は発災時の具体の想定に寄与できている。自主防災組織は地域の要となるため今後も各種訓練等において実効性の高まる工夫を凝らして参加をしていただき地域における知見の蓄積を高めていく。災害に備えての行政・民間の情報共有ができていると思う割合は変動があり直近では低減している。こうした指標は実際の災害発生と困難な復興の報道等に影響を受けやすい。本市の実効性にこだわった備えの状況を分かりやすく市民に伝達していくことに努め、本市の防災に対する信頼感を向上させていく。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	19 防災を行政任せにせず、普段から家庭と地域の準備と連携が十分できており、災害時には助け合うことができる		
大施策	災害に備え、家庭と地域の準備と連携ができ、災害時には自発的に助け合えるよう支援する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害に備えて家庭での準備を促す ・ 災害に備えて地域での準備を促す ・ 災害に備え家庭と地域の連携を促し、災害時の助け合いの意識を向上させる 		
主担当部長	市民生活部長（伊藤 正弘）	主担当課	防災防犯対策課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	家庭で防災対策をしている市民の割合（備蓄・避難場所の確認など）	%	57.2	59.4	62.5	57.9	67.8	77.4	○
2	普段から地域で災害時の対応について話し合っている市民の割合	%	28.4	27.6	25.2	26.7	41.5	54.6	▲
3	実体験できる講習の回数（応急手当、初期消火など）／年間	回	344	24	112	132	362	168	▲
4	火災に備えて住宅用火災警報器が設置してある割合	%	71	74.2	76.1	72.2	80.4	89.1	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>地震による災害とその被害を認識することはいかに備えるか、自助、共助が命を守ることに繋がるということを多くの人が考える機会となっている。耐震改修や耐震シェルターの補助による設置推進にも市民の関心は高まっていることからこれに応えていく。発災時のリスクともいえる火災予防に有効な火災報知器の設置は住宅の更新に連動して耐震化率が上昇すると同様に設置率は上がる基調にあり消防で把握する数値としても上昇しているため火災報知器がどのようなものでどう設置するのか等の周知が必要といえる。老朽住宅など懸念の高い住居にお住まいの市民には消防と連携して積極的な働きかけをしていく。浸水被害についても総合治水対策を進めていることから市民に向け様々な機会媒体で情報発信をしていく。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	20 行政や地域が発信する情報を市民が積極的に共有し、活用している		
大施策	行政や地域が発信する情報を市民が積極的に共有し、活用できる支援をする		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政が迅速かつ正確に情報を提供する ・ 地域の情報発信力が高まるように支援する ・ 日ごろから住民同士のコミュニケーションが取れるよう支援し、活用できるような情報共有を促す 		
主担当部長	市民生活部長（伊藤 正弘）	主担当課	共生社会課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	必要な情報を得るための手段をわかっている市民の割合	%	40.3	47.4	51.8	51	52.9	64.3	○
2	この1年間で、地域の人同士で、まちのことについて意見交換した市民の割合	%	19.6	9.4	14	14.3	29.2	39.9	▲
3	市長への手紙・Eメールの件数	件	111	223	222	161	133	227	○
4	行政や地域の情報を得て、イベントや集まりに参加している市民の割合	%	45.8	17.4	28.7	34.8	55.1	63.8	▲
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>市からの情報発信は広報紙、ホームページに加えSNSなど多様な媒体を活用して正確な情報を随時届けている。また地域の情報は地域コミュニティの活性化や地域特性を生かした事業を実施することで地域におけるコミュニケーションを高めてきたことや、アフターコロナによる地域活動が再開し始めたことにより、行政や地域の情報を得て、イベントや集まりに参加している市民の割合が回復傾向にあると考えられる。地域活動の支援としての拠点の提供となっている共生交流プラザ（カラット）は活発な活動と交流の場となっており重要な情報の交流の場となってきている。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	21 市民が豊明の歴史・伝統・文化に誇りを持ち、次世代が継承し創造している		
大施策	とよあけの歴史・伝統・文化に誇りを持ち、継承・創造できる環境をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史・伝統・文化の保護・継承を支援する ・市内外の人がとよあけの魅力を楽しめる環境をつくる ・新しい文化を醸成する 		
主担当部長	教育部長（浅井 俊一）	主担当課	生涯学習課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	(この1年で) 市外の人に豊明の歴史・伝統・文化の展示会やイベント等を伝えたことのある市民の割合	%	20.5	11.9	15.6	14.5	31.5	41.1	▲
2	高校生・大学生が歴史・伝統・文化を通して人とつながっていると思っている市民の割合	%	12.9	19	18.2	16.8	23	31.6	○
3	自発的に文化を創造できるような環境が豊明にあると思っている市民の割合	%	16.5	20.9	19.3	20.6	24.7	33.6	○
4	豊明の歴史・伝統・文化に誇りをもっている市民の割合	%	45.7	49.9	43.3	44.7	55	64.1	▲
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>歴史民俗資料室は、共生交流プラザ「カラット」内というロケーションと、パネル整備などを施したことで、市民により身近に接してもらえるようになってきている。またコロナ後、古戦場祭りや地域の祭りなどが復活し、豊明の歴史を肌で感じる機会も増えてきているが、いずれも各指標の数値に明確に反映できていない結果となっている。市民が豊明の歴史を大事に、誇りに思うこと、また観光、市外PRの観点からも、文化の保護、継承への支援を今後も継続していく必要がある。文化会館は新たな指定管理者による運営となり、今までと異なる新たな文化の発信の起点となることが期待できる。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	22 行政は積極的に市民からの意見を吸い上げる工夫や努力をしている		
大施策	積極的に市民の意見を吸い上げる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> 市民の声を聴く組織風土を形成する 子どもから大人まで意見を述べる仕組みや機会を増やす まちを良くするために市民が互いに議論できる環境をつくる 		
主担当部長	行政経営部長（小串 真美）	主担当課	企画政策課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	偏らず、広く市民の声を聞く努力をして、必要に応じて事業に反映していると思う職員の割合	%	63.4	90.3	90.1	87.3	71.3	92.6	○
2	年1回は、行政に関心をもって積極的に働きかけている市民の割合	%	3.7	5.1	5.4	7.4	12.3	21.3	○
3	市民からの意見を吸い上げる制度の実施回数	回	16	20	22	19	21	30	○
4	附属機関等の公募委員の応募倍率	倍	1	0.95	0.86	0.91	1.7	2.3	▲
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>広報紙、ホームページ、SNSそれぞれの情報量を調整し、各媒体の特性や利用者の年齢層を想定した情報発信をおこなった。附属機関等の公募委員の応募倍率や、行政に関心を持って積極的に働きかけている市民の割合は、めざそう値との乖離が大きく、行政への関心が高まっていない。一方、広聴事業の評価指標は目標に達し、市民からの意見を聞くことはできている。市民自身に関連の低い公共事業、施策に対し、如何に関心を持っていただくか、研究していく必要がある。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	23 世代、性別などで不公平感のない予算配分や施策となっている		
大施策	世代、性別などで不公平感のない予算配分や施策を実施する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> 多くの市民が公平と感じる施策を実施する 市民が予算配分を理解できるよう情報を公開し説明する 		
主担当部長	行政経営部長（小串 真美）	主担当課	企画政策課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	世代で不公平感のない予算配分や施策となっていると思う市民の割合	%	17.8	31	24	25.5	26.9	37.1	○
2	世代で不公平感のない予算配分や施策となっていると思う市職員の割合	%	58.4	78.6	78.8	75.3	66.8	79.7	○
3	性別で不公平感のない予算配分や施策となっていると思う市民の割合	%	28.9	42.1	40.5	46.5	39.2	49.4	○
4	性別で不公平感のない予算配分や施策となっていると思う市職員の割合	%	79.2	94.8	92.6	92.8	84	93.6	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	まちづくり指標はいずれも良好であり、世代で不公平感のない予算配分や施策となっていると思う市民の割合は、少しだが改善された。経済活動がコロナ前に戻りつつある中、コロナ禍の疲弊感からの回復傾向が見られるほか、予算・決算に関する公表資料について、内容を改めたことや新たな資料を公表したことによる効果も考えられる。
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	24 税収が確保され、持続可能な財政運営となっている		
大施策	収入を確保し、持続可能な財政運営を行う		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 税収を増やす等、収入を確保する ・ 持続可能な財政計画を立て、評価・改善する ・ 税金を効果的、効率的に使う 		
主担当部長	行政経営部長（小串 真美）	主担当課	財政課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	行政が税金の使い方について説明責任を果たしていると思う市民の割合	%	22.3	40	30.9	36.6	35.4	47.6	○
2	財政力指数	財政力指数	0.89	0.88	0.86	0.84	0.87	0.91	▲
3	経常収支比率	%	85.6	81.1	88.3	90	84.6	83.6	○
4	実質公債費比率	%	2.5	-0.21	0.4	1	2.5	0.28	○
5	将来負担比率	%	-8.1	-55.8	-66.7	-61	-8.4	-24.3	◎
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>現在の財務指標はいずれも良好であり、持続可能な行政経営ができています。今後、多額な予算を必要とする長寿命化改修は、令和5年度に一旦、立ち止まり、公共施設マネジメントを見直すこととした。令和6年度の建設資材価格は、令和3年度比較で30%、労務単価は同16%上昇している。建設費用の見積では、予算査定時の1.4倍程度となり、11校ある義務教育施設を順に長寿命化改修する計画は事実上、実施が困難となった。施設の適正配置と耐用年数を考慮した改修手法を検討する。また、団塊世代が後期高齢者となり、少子化対策への投資と相まって民生費の上昇、高止まりは当面、続くことが予想される。基金の活用柔軟性を持たせ、緊張感をもって取り組んでいく必要がある。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	25 市職員の顧客サービス向上の意識が高く、市民のほうを見て仕事をしている		
大施策	顧客サービス向上の意識を高め、市民本位の仕事をする		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・市民に満足してもらおうという意識を高く持ち、サービスの向上を図る ・市民に有益な事業を実施する仕組みと組織体制を構築する 		
主担当部長	行政経営部長（小串 真美）	主担当課	秘書広報課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	市職員の顧客サービスが高いと思う市民の割合	%	35.8	52.9	47.3	52.7	46.1	56.7	○
2	市職員の顧客サービスが高いと思う市職員の割合	%	74.1	85.4	84	80.9	79.7	84.9	○
3	ワンストップサービスができていると思う市民の割合	%	66.3	78.2	71.1	78.5	73.8	80.3	○
4	窓口対応についての市民の苦情件数	件	10	14	15	7	7	5	○
5	市民からの要望・苦情に対して行政が改善を行っていると感じる市民の割合	%	35.5	52.6	45.5	50.1	47.5	59.4	○
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>マイナンバーカードの申請率が約9割となり、コンビニ交付や行政の25手続きをオンライン化して市民サービス向上を図った。まちづくり指標はいずれも良好であり、窓口対応の苦情件数も減ってめざそう値に近づいていることから、接遇研修やあいさつ運動の成果が見られる。一方で、強い苦情や理不尽な要求等を繰り返すカスタマーハラスメントに対応する具体策として、弁護士による職員相談の検討を始めた。顧客サービスを向上させるためにも、職員が働きやすい職場環境整備が必要となる。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	26 市民にとって必要な情報が提供され、行政が取り組んでいることが市民に分かりやすい		
大施策	市民にとって必要な情報や行政の取り組みを市民に分かりやすく提供する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> 市民にとって必要な情報を分かりやすく提供する 市民が必要なときに見やすく手軽に行政の情報を受け取れるようにする 		
主担当部長	行政経営部長（小串 真美）	主担当課	秘書広報課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	市のホームページが見やすいと思う市民の割合	%	31.5	46.1	38.1	41.9	44.5	57.9	○
2	窓口のレスポンスが的確だと思う市民の割合	%	51	69.9	65	68.1	62.1	71.5	○
3	市のホームページの情報が役に立ったと思う市民の割合 (%)	%	0	57.9	52.1	52.8	0	63.9	▲
4	行政が取り組んでいることが分かりやすいと思う市民の割合	%	0	33	25.3	27.9	0	36.9	○
5	議会改革度調査の情報共有の順位	位	0	337	479	513	0	225	▲
6	議会の情報が十分に得られていると思う市民の割合	%	0	28.3	22.7	25.7	0	34.8	○
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>新型コロナウイルスの感染拡大は、市公式ホームページの重要性、特に市民にとっては真正性の高い重要な情報源であることを再認識した。ホームページに対する期待値が上がったことで悪化していたまちづくり指標は、少し回復している。広報紙とホームページは、市からの情報を市民に伝えるために欠かせない手段であり、情報量の調整や表紙、トップページの活用など、読者を意識した編集を行った。より分かりやすい広報紙とするため印刷業務を複数年契約とし、職員、受託事業者双方が紙面づくりに注力できる仕様を決定した。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	27 行政は明確な成果目標を持ち、定期的に達成度を確認し、絶えず改善している		
大施策	成果志向型の行政経営を実践する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・PDCAサイクルを確立する ・目標達成のために、職員の自己改革力を高め、連携・協力できる組織を形成する 		
主担当部長	行政経営部長（小串 真美）	主担当課	企画政策課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	目標の達成度評価を重視して仕事をしている市職員の割合	%	61.7	82.8	84	82.5	71.4	84.8	○
2	事業改善、新規事業の提案数	件	94	64	129	88	124	160	▲
3	成果指標の年度別達成率	%	32	34.2	27.2	27.8	50	100	▲
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>40のめざすまちの姿を実現するための中施策事業群に対し、常に成果指標を確認しながら、PDCAサイクルを回した行政評価を実施している。大施策評価やまちづくり指標に加え、社会情勢や市民ニーズを捉えた経営方針は、実施計画の策定や予算編成に反映させている。</p> <p>また、各職員が作成する事務事業レベルの目標を定めるステップアップシートは、中施策事業との関連性を持たせて設定し、総合計画マネジメントの一環として取り組んでいる。指標はめざそう値に届いていないが、常に改善を意識して取り組んでいる。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	28 子どもを産み育てやすいまちになっており、子どもの数が増えている		
大施策	子どもを安心して産み育てられるまちをつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緊急時に対応できる体制を整える ・ 家庭や地域が子どもを大切に思い、支え合うことができるまちを醸成する ・ ゆとりを持って男女共に子育てを楽しむことができるよう応援する ・ 仕事と子育ての両立ができる環境をつくる ・ 男女の出会いの機会を創出する 		
主担当部長	健康福祉部長（中村 泰正）	主担当課	子育て支援課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	子育てが楽しいと思っている市民の割合	%	84.5	90.2	82.3	85.9	88.8	92.3	○
2	0～14歳の子どもの数	人	9,749	8,548	8,469	8,366	10,011	10,445	▲
3	豊明市の出生率	人	8.1	7.7	7	6.9	8.8	10.1	▲
4	市内にある小児科、産婦人科の数	施設	3	5	5	5	5	6	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>少子化、核家族化が進む中、子育て支援策の充実、子育てに理解のあるまちづくりが求められている。経済的支援と伴走型相談支援の一体化により個々の状況に応じた支援を行い、必要に応じて関係機関と連携し子育てに対する不安の軽減を図ることが重要である。共生交流プラザ「カラット」内に開設した児童発達支援センターや子育て支援センターに子育て世代が多く集うことで気軽に相談できる場として機能した。また、保護者の負担軽減を図るため、保育園においてオムツの持ち帰り廃止に加えICT導入の準備を進めることができた。地域全体で子育てに対する理解を深めるため、市役所内で子連れ出勤を試験導入し本格導入と併せて市内の事業所にも周知するなど新たな取組みを含め子育てに温かい地域づくり、ひいてはめざすまちの姿実現に繋がるものとする。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	29 子どもが元気に外で遊んでいる		
大施策	子どもが元気に外で遊べるまちをつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健康な育みを支援する ・身近に安心して遊べる場所を整備する ・身近で共に遊べる仲間づくりを支援する ・子どもが外で遊ぶことへの理解を広める 		
主担当部長	市民生活部長（伊藤 正弘）	主担当課	共生社会課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	自由に楽しく体を動かしていると 思う子どもの割合	%	56.2	51.6	59.2	61.2	65.5	74.6	○
2	子どもが外で元気に安全に遊べると 感じている保護者の割合	%	35.1	45.9	48.9	53.1	46.4	57.9	○
3	子どもが元気に外で遊んでいると 思う市民の割合	%	39	51.3	41.6	47.7	49.7	60.2	○
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>まちづくり指標はいずれも目標値に届いていないものの、上昇傾向にある。街区公園は順次地域のニーズを活かしたりノベーション工事を進めている。三崎水辺公園は大規模改修に入るに際しこれまでなかった賑わいを創出する意図から指定管理者による春のイベントが実施された。</p> <p>共生交流プラザ「カラット」はたくさんの児童、生徒も訪れ居場所として定着している。子育て世代は市外からも多くの利用があり交流を拡大させている。子どもたちの健やかな成長に資する施設のソフト、ハード両面の拡充を常に図っていく。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	30 子どもの個性や感性を尊重し、伸ばしている		
大施策	子どもの個性や感性を尊重し、伸ばす環境をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・自分を好きでいられるようにする ・好きなことを学び、活動できる機会や場を増やす ・好きなことができるように周りの大人の理解を深め、支援できるようにする 		
主担当部長	教育部長（浅井 俊一）	主担当課	生涯学習課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	一人ひとりの個性や違いを受け入れていると思う市民の割合	%	84.4	88.5	88.8	88.8	87.5	90.3	○
2	子どもが参加できる教室やサークルの数	個	33	56	55	66	43	53	◎
3	積極的に自分の好きなことを見つけて取り組んでいる子どもの割合	%	84.9	86.3	89.4	90.6	88.1	90.9	○
4	子どもの行動に対して親の価値観でコントロールしていない親の割合	%	35.4	43.9	40.2	40.4	44.3	53.9	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>子どもが参加できる教室やサークル数は順調に増えており、地域での個性や感性を伸ばす土壌としては整ってきていると思われる。部活動の地域移行は、現時点では課題も多い状況であり、めざすまちの姿の実現へは今後マイナスに働く要素ともなりうるが、できるだけ影響が少なくなるよう努めていく必要がある。障害等による支援が必要な子どもに対する対応としては、手厚い支援が可能なよう体制を整えてきているが、医療的ケア児対応など引き続き環境整備に努めていく。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	31 豊明市に魅力があふれ、「通過するまち」から、「足を運んでいただけるまち」になっている		
大施策	とよあけの魅力を高め、訪れる人を増やす		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・「行きたい」場所をつくる ・とよあけの魅力を発信する 		
主担当部長	経済建設部長（星子 恭士）	主担当課	産業支援課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	メディアで紹介された市内のイベント、お店、施設の件数（件）	件	123	355	309	335	148	350	○
2	市外から人を呼べるような場やイベントなどがあると思う市民の割合	%	21.2	14.2	17.6	15.9	31.1	40.1	▲
3	豊明インターを利用した自動車数	台/日	33,700	31,178	32,040	32,418	35,596	37,916	▲
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>まちづくり指標はめざそう値に達していないものの、桶狭間古戦場まつりは来場者数約30,000人、国指定史跡である桶狭間古戦場伝説地のガイド実績は約11,000人となり、コロナ禍前の水準に戻りつつある。本市への来訪の魅力を高める工夫として、桶狭間ガイドボランティアのガイドはもちろんのこと、御城印等の関連グッズの開発や「大金星のまち」豊明をSNSにより発信を行っていく。</p> <p>ふるさと豊明応援寄附推進事業は今後も国の地場産品基準がより一層厳しくなることが想定されるが、国の基準に適合した返礼品の新規開拓を行い、併せてクラウドファンディングを活用したふるさと納税の実施も継続していく。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	32 市内に遊ぶ場所や働く場所があり、豊明市が潤っている		
大施策	地域の経済活動が盛んなまちをつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> 魅力ある職場づくりを促進する 産業の活性化を図る 		
主担当部長	経済建設部長（星子 恭士）	主担当課	産業支援課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	市外から豊明市に働きに来ている人の数	人	3,593	3,288	3,068	3,168	3,949	5,838	▲
2	法人市民税額	千円	687,361	471,108	451,512	437,936	699,370	589,317	▲
3	農業産出量（米）	kg	553,770	403,352	991,159	958,204	560,375	830,000	◎
4	農業産出量（麦）	kg	14,093	114,786	103,725	133,432	17,092	90,000	◎
5	農業産出量（大豆）	kg	11,107	17,268	14,589	11,601	11,937	12,442	○
6	市外から豊明市に遊びに来ている人が多いと思う市民の割合（子ども）	%	43	37.1	46.5	42.5	49.4	56.4	▲
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>法人市民税額の推移については、令和元年の税制改正、その後に発生したコロナ禍の影響により減少傾向となった。物価高騰対策として実施した地元応援割引券事業は利用率約86%で事業者アンケート及びeモニターの結果も良好で小規模事業者の売上増加と新たな顧客確保に繋げることができた。</p> <p>農業生産量の指標についてのめざそう値達成度が高水準で推移している。豊明産農産物シールの作成により今後も安定的な推移を目指す。</p> <p>柿ノ木工業団地は、2次分譲が終了し着々と進出企業も決まってきている。引き続き県企業庁と連携しながら市内の雇用の場の確保に向け取り組んでいく。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 11日

めざすまちの姿	33 高齢者、障がい者など誰でも居場所と出番があり、経験や知識を活かして働き、収入と生きがいを得ている		
大施策	高齢者、障がい者の活躍の機会や場を増やし、収入と生きがいを得ることができる環境をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者、障がい者の活躍の機会や場をつくる ・ 高齢者、障がい者が経験や知識を活かして働きやすい環境をつくる 		
主担当部長	健康福祉部長（中村 泰正）	主担当課	長寿課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	自分の働き方に満足している高齢者の割合	%	87.7	82.4	77.9	89.1	90.2	92.6	○
2	自分の働き方に満足している障がい者の割合	%	64.2	71.3	69.7	68.1	69.9	75.9	○
3	高齢者、障がい者を雇用している企業・事業所数	カ所	49	46	50	44	60	71	▲
4	働く意欲をもっている高齢者の割合	%	55.4	47.7	55.6	51.3	63	69.8	▲
5	働く意欲をもっている障がい者の割合	%	70.3	68.6	70.3	68.3	76.4	81.4	▲
6	自分の経験や知識を活かすことができていると思う高齢者の割合	%	86.3	75.8	75	88.2	89.6	91.9	○
7	自分の経験や知識を活かすことができていると思う障がい者の割合	%	63.5	74.8	64.4	62.4	68.5	73.3	▲

■総合評価

総合評価	B	<p>まちづくり指標の「経験や知識を活かすことができていると思う高齢者、障がい者の割合」は前年度と比較して大きく伸びている。定年延長や障がい者雇用率の引き上げなどにより高齢者、障がい者の雇用機会は増加しており、また趣味やボランティア、地域活動など高齢者や障がい者の活躍の場は多様化している。地域で活躍できる場があることで、高齢者、障がい者がサービスの受け手としてだけでなく担い手となり、生きがいや健康増進につながっている。</p> <p>シルバー人材センターの登録者数は減少傾向にあるが、地域デビューを促す周知、ボランティアポイント制度の変更など高齢者の活躍を後押しすることやポッチャ大会など障がい者が参加できる機会の創出に向けて、当事者やそのご家族の意見を参考に取り組んでいくことが必要である。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	34 若い世代も地域で活動し、地域の自治力が高まっている		
大施策	若い世代が地域活動で活躍し、地域の自治力を高める		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・若者が地域で活動しやすい環境をつくる ・若者が活躍できる機会や場をつくり、若者の主体的な活動を支援する ・若者が地域活動に興味をもつ環境をつくる ・世代を超えて連携し、地域の問題を自ら解決する環境をつくる 		
主担当部長	市民生活部長（伊藤 正弘）	主担当課	共生社会課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	地域の活動に参加している若者の割合	%	67.8	56.8	52.8	53.8	73.7	79.4	▲
2	自分たちの考えが地域の活動に取り入れられていると思う若者の割合	%	11.1	15	13.7	14.8	22.2	34	○
3	若い世代の地域での活動を尊重し、応援している65歳以上の人の割合	%	57	58.7	59.5	64.6	65.8	73.2	○
4	町内会の加入率	%	78	74.7	74.7	74.4	83	72.5	◎
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>地域の活動に参加している若者の割合はコロナ禍を経ても回復傾向までは見られないことから自治組織や地域イベントに関わる機会の工夫と創出は取り組むべき課題といえる。防災サポーターなど若者の関わりを展開できていることからさらに領域ごとの活動も検討していく。</p> <p>共生交流プラザ（カラット）はたくさんの主体的な活動が展開されていることから居場所として参加する者が担い手側に移行するなど若者の活躍の機会として今後一層期待できる場となっている。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	35 若い人が豊明市を自分たちのまちとして愛着をもち、新しい感性を活かし、まちづくりが進められている		
大施策	若い人の豊明市への愛着を深め、新しい感性を活かしたまちづくりを推進する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> 若い人の豊明市に対する愛着や関心を深める 若い人がまちづくりに関わる機会や場を増やす 若い人が新しい感性を活かしてまちづくりに参加できるよう支援する 		
主担当部長	市民生活部長（伊藤 正弘）	主担当課	共生社会課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	豊明が大好きな若者の割合	%	74	79.6	71	72.3	79.9	85.4	▲
2	まちづくりに参加できていると感じている若者の割合	%	16.2	14.3	12.6	15.6	26.1	36.7	▲
3	市民提案型まちづくり事業交付金の交付団体数	団体	11	9	9	13	16	21	○
4									
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>若者のまちへの愛着については高い目標値には到達していないものの、7割を超える高い位置で推移しており地域活動やイベント等に触れ愛着を抱いていただいているものと推察できる。歴史資源を有する本市は歴史そのものが広く認知されていることから来訪の価値を高めながら広く観光的な発信を行うことで市民の誇らしさも高めていく。若者自身がまちづくりに参加できていると感じることは難しい面があり、その参加意識は高くはない推移となっているが市長と3中学校の生徒との意見交換会を毎年多くの意見を受け止め検討を行い、要望などを具体化している。このことは若者のまちづくりへの参加そのものでもあることから、実現に至ったことや経過なども広く生徒の皆さんに伝達することも課題となる。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	36 女性が職場や地域で活躍し続けている		
大施策	女性が職場や地域で活躍し続けられる環境をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職場や地域において女性の活躍の場を増やす ・ 女性が社会で活躍する意識を向上させる ・ ワークライフバランスのための環境・制度を充実させる 		
主担当部長	市民生活部長（伊藤 正弘）	主担当課	共生社会課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	職場で働きやすいと感じている女性の割合	%	35.4	40.2	42.2	44.7	45.4	56.7	○
2	育児休暇後に継続して働き続けている女性の割合	%	70.9	78.1	63.8	73.4	76.9	82.3	○
3	市内企業における女性管理職の割合	%	10.2	9.6	12.1	9.9	17.3	24.4	▲
4	町内会長・区長に占める女性の割合	%	6	11.1	10.8	16.8	12.7	18.8	○
5	男性の育児（介護）休暇取得者数	人	1	23	27	28	9	18	◎
6	男性一人あたりの平均1日家事時間	分	70.6	50	56.6	52.3	90.6	110.1	▲
7									

■総合評価

総合評価	B	暮らし方など多様化が進む中であって若干ではあるが女性の働く環境に関しては指標値は改善傾向に入りつつある。一方の男性のあり方は変化が乏しいことから社会全体への変化に対して支障要因となっていることも大きな課題である。働く場としての変化については市も率先して様々な試みを行っていることから地域事業者などと連携し地域社会のよい変化に寄与していく。
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	37 子どもが夢を持ち、将来グローバル（グローバル＋ローカル）に活躍できる人材に育てている		
大施策	将来グローバルに活躍できる子どもを育てる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・異文化を理解し、言葉の壁を越えて主張できるようにする ・夢を実現するための支援をする ・夢を見つけるための環境をつくる 		
主担当部長	教育部長（浅井 俊一）	主担当課	学校教育課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	将来に夢をもっている子どもの割合	%	68.9	60.9	65.2	59.6	75.4	82.2	▲
2	自分の地域や国のことに誇りを持っている市民の割合	%	55.9	64.4	60.5	63.4	64.7	73.2	○
3	いろんな国のの人々とコミュニケーションをとろうとしている市民の割合	%	30.4	36.8	41.4	40.2	40.7	51.2	○
4	豊明市で育った人が活躍していると思う市民の割合	%	22.2	28.7	28.4	24.7	31.1	40.2	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	B	<p>全体的に数値が悪化傾向にあるが、特に将来に夢をもっている子どもの割合の指標が低下している。子ども達が学校や家庭での生活の中においては通常生活にもどっているが、意識としてはコロナ禍の影響から脱却しきれていないことも想定される。子どもたちが将来に夢や目標をもって主体的に取り組む気運が醸成されるよう、校内環境の整備や人と人とのつながりを確保する機会の創出に努めていく必要がある。外国籍の児童生徒が多い本市の環境と併せ、英語検定受験料補助などの支援は継続していき、よりグローバルな視点と能力を持った児童生徒の育成に努めていきたい。</p>
------	---	---

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	38 すべての子どもが質の高い学びに参加し、生きるための学力が向上している		
大施策	子どもが質の高い学びに参加し、生きるための学力が向上する環境をつくる		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら学ぶ意欲を高める ・学校で質の高い教育を受けられる環境を充実させる ・学力だけでなく社会性や行動力のある子どもを育成する ・親への支援を充実する 		
主担当部長	教育部長（浅井 俊一）	主担当課	学校教育課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	学校で学ぶことが楽しいと思う子どもの割合	%	66.6	68.9	76.6	77.2	74.1	81.7	○
2	悪いことを正されたり、いいところを褒められたりして自分の行動が変わったと感じる子どもの割合	%	76.6	79.8	86.4	86.4	81.4	86.2	◎
3	学習と日常生活につながりを感じている子どもの割合	%	77.1	79.5	84.4	82.9	81.6	86.1	○
4	授業から置いてけぼりになっていない子どもの割合	%	57.4	57	57.8	59.8	66.6	75.1	○
5	前よりも勉強や運動ができるようになったと思う子どもの割合	%	79.7	80.1	86.2	83	84.2	88.3	○
6	学校生活に満足している子どもの割合（小学校）	%	53	61	59	59	63.8	72.7	○
7	学校生活に満足している子どもの割合（中学校）	%	53	49	53	53	63.8	72.7	○

■総合評価

総合評価	B	<p>学ぶことが楽しいと思う子どもの割合、授業から置いてけぼりになっていない子どもの割合の数値は増加しており、4年度からの少人数学級の導入やICT環境の充実などがプラスの要因として考えられる。すべての子どもに対して総じて質の高い学びに参加できることを実現するために、単に学校における教育環境の整備、指導力の向上にとどまらず、定住外国人、特別な支援が必要な子どもたちへの支援など、幅広く複合的な要素ひとつひとつを高めていくよう努めていきたい。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	39 若い人たちが地元で働ける		
大施策	若い人たちの地元での就労を促進する		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> 若い人たちの働く意欲・能力を高める 若い人たちが働きやすい労働環境づくりを支援する 若い人たちと企業をつなぐ仕組みをつくる 		
主担当部長	経済建設部長（星子 恭士）	主担当課	産業支援課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	有効求人倍率	倍	1.16	1.28	1.4	1.2	1.34	1.44	○
2	市内在住者の市内就業者数	人	1,529	1,742	1,748	1,594	1,775	2,014	○
3	新規起業者数（50代以下）	人	80	37	41	26	100	124	▲
4	市内で働くための情報が得やすいと思っている若者の割合（50代以下）	%	7.8	16.1	14.5	14.6	19.3	30.8	○
5	市内在住者で市内で働きたいと思っている若者の割合	%	48.3	54.6	44.8	46	55.8	62.8	▲
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>近隣自治体と合同での就職ガイダンス及び愛知労働局との共催による地元企業就職フェアの開催により、就労希望者と事業者が接する機会を提供できている。参加企業からの聞き取りでは、毎年ではないものの雇用に繋がるケースもあり対面式を重んじる企業には好評である。新規起業者数（50代以下）の令和5年度実績は26人と少なかったが、創業支援セミナーは、参加者が例年の約2倍となり女性の割合も半数近くを占めており、起業に対する意識が高まっていると思われる。引き続き商工会や近隣自治体と連携しPRを行い、図書館での特設コーナー設置やSNS等で情報発信を行っていく。「市内在住者で市内で働きたいと思っている若者の割合」が下がっていることについて、本市のベッドタウンとしての特徴を表していることと分析される。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。

大施策評価書

作成日 令和 6年 9月 10日

めざすまちの姿	40 市長や議会、行政は、まちを良くしていくために外からの知識を吸収し、失敗を恐れず果敢にチャレンジしている		
大施策	まちを良くしていくために情報を収集し、失敗を恐れずチャレンジする		
大施策を構成する中施策	<ul style="list-style-type: none"> ・常に情報を収集し、学ぶ環境をつくる ・失敗を恐れずチャレンジできる人材を増やす ・チャレンジしやすい環境をつくる 		
主担当部長	行政経営部長（小串 真美）	主担当課	秘書広報課

■まちづくり指標の実績

	まちづくり指標名	単位	実績値の推移				めざそう値		めざそう値(R7)に対する達成度
			H26	R3	R4	R5	R2	R7	
1	先を見据えた仕事ができている市職員の割合	%	49.4	80.9	78	78.7	60.7	83	○
2	他団体からの視察を受け入れた回数	回	28	216	261	227	37	134	◎
3	議員の政策立案能力が高まっていると思う市民の割合	%	11	28.4	21.8	28	24.3	37.5	○
4	市長・市職員の政策立案能力が高まっていると思う市民の割合	%	21.9	40	36.7	37.5	34.5	47.8	○
5									
6									
7									

■総合評価

総合評価	A	<p>文書管理・電子決裁システムの選定をおこない、令和6年度運用開始を前に令和5年度末に、システムを稼働させることができた。幹部を含めたDX研修の実施や、テレワーク用端末を利用したペーパーレス会議を、幹部が出席する会議から先行導入し、会議内容の報告の一部を電子回覧するなどDX推進機運の醸成を図った。</p> <p>PFIによる新給食センター整備事業の推進や、小中学校及び保育園施設の点検・保守・小規模修繕等を一括して委託する包括管理業務委託の令和6年度開始に向けた整備など、本市として初めての取り組みを進めた。</p> <p>地域包括ケアやチョイスコなど先進的な取り組みは全国的に注目されており、他団体からの視察を受け入れた回数は高い数値を維持している。</p>
------	---	--

【めざそう値(R7)に対する達成度】

- ◎:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成している。
- :実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成していないが、達成傾向である。
- ▲:実績値(R5)が、めざそう値(R7)を達成しておらず、基準値(H26)よりも下回っている。

【総合評価】

- A:めざすまちの姿実現に向けて計画通り進行している。計画よりも進んでいる。
- B:めざすまちの姿実現に向けておおむね計画どおり進行している。
- C:めざすまちの姿実現に向けて計画より進行が遅れている。
- D:めざすまちの姿実現に向けて計画の見直しが必要である。